



ベートーヴェンの ヴァイオリン・ソナタ革命

諸井 誠が語る、クロイツェル・ソナタへの道

ヴァイオリン音楽のスケールを飛躍的に拡大発展させた男＝ベートーヴェンの
ヴァイオリン・ソナタ全10曲を語るとしようか。

2012年2月12日[日]14:00開演

I. ウィーン伝統が息づく初期ソナタ[作品12の3曲]

◎作品12のヴァイオリン・ソナタ3曲と、
この時代のベートーヴェンを代表する、
《悲愴ソナタ》との違いは…。

2012年3月24日[土]14:00開演

II. 《スプリング・ソナタ》をめぐって[作品23、作品24]

◎作品22のピアノ・ソナタに続く2曲のヴァイオリン・ソナタ、
作品23の“曙＝期待”、そして作品24「春」の“光＝喜び”。

2012年4月28日[土]14:00開演

III. 忍び足で迫りくる浪漫主義とは……

◎作品30のヴァイオリン・ソナタ3曲と、
作品31のピアノ・ソナタ3曲のちがいは？
では「テンペスト」[作品31の2]を聴いてみよう。

2012年6月3日[日]14:00開演

IV. 元祖“大型オリコン”を挟む2曲ソナタ[作品47、作品96]

◎作品47「クロイツェル」と作品96の「秋のソナタ」(?)をめぐって、
迷わず“傑作の森”に分け入ってみよう!

講師: 諸井 誠 (作曲家)

演奏: 佐藤まどか (ヴァイオリン/上野学園大学専任講師)

安田正昭 (ピアノ/上野学園大学専任講師)

会場: 上野学園 石橋メモリアルホール

料金: 全席自由 (1階席)

4回連続券 ¥8,000 [11/24(木)より発売]

1回券一般 ¥2,500

学生券 ¥1,000 [12/1(木)より発売]

チケット:

IMHチケット・オンライン www.ishibashimemorial.com

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650

- ◎連続券は東京文化会館チケットサービスにてお取り扱いしております。
- ◎学生券は、25歳以下の学生対象(公演当日、要学生証)です。
- ◎未就学児のご入場はご遠慮いただいております。

主催: 上野学園 石橋メモリアルホール

企画: 上野学園大学音楽文化研究センター

後援: 台東区、台東区教育委員会

協力: 日本ベートーヴェンクライス、音楽之友社、春秋社

お問い合わせ:

上野学園 石橋メモリアルホール

〒110-8642 東京都台東区東上野4-24-12 03-3843-3043

www.ishibashimemorial.com [twitter @IshibashiMH](https://twitter.com/IshibashiMH)

かつて前衛の旗手として国際的に活躍し、いま日本の作曲界の重鎮として君臨する、諸井誠がここに登場！
 ライフ・ワークとしてのベートーヴェン研究。その集大成として、ヴァイオリン・ソナタ全曲を熱く語る。
 その4回のレクチャー・コンサートの各回に、同時代のピアノ・ソナタ1曲も取り上げるユニークな企画。
 上野学園大学の若きホープ佐藤まどか[vn]と安田正昭[p]の演奏も楽しみ。



©木之下晃

諸井 誠[Makoto Moroi, composer]

1930年東京生まれ。52年春、東京音楽学校本科作曲科の最後の卒業生の1人となる。50年代から国際的な作曲活動を開始。53年エリザベート王妃国際音楽コンクールで日本人最初の受賞者となる。ISCM世界音楽祭には53、55、58年の3回入選するなど数々の成果をあげた。57年に20世紀音楽研究所設立に参加。60年代まで国内各地で現代音楽祭開催。60年代中葉から尺八現代本曲、三十弦箏中心に複数の琴を独奏者がこなす大作等、前衛的作品を手掛け、70年代にはこれらの和楽器と管弦楽の協奏交響曲を創始。他方、黛敏郎と協力してNHK電子音楽スタジオ設立に参加。数々の複合的作品を発表した。80年代には評論・執筆活動に集中。90年代には埼玉県で劇場人として活動開始。2005年までの10年間、埼玉県芸術文化振興財団理事長兼芸術総監督を務め、音楽・舞踊・演劇など1500公演を手掛けた。現在創作と研究に専心。琴歌「秋の琴」(詩:中村稔)が最新作。「ベルク試論」が20年ぶりに完結。95年春、紫綬褒章。日本ベートーヴェンクライス代表理事、日本アルバム・ベルク協会名誉副会長、日本リヒャルト・シュトラウス協会理事。



©BANAZO

佐藤 まどか[Madoka Sato, violin]

旭川生まれ。2歳半よりヴァイオリンを始める。東京藝術大学附属高等学校、東京藝術大学、同大学院博士後期課程修了。この間イギリス、オーストリア、フィンランドで研鑽を積み、2005年シベリウスの研究で博士号取得。シベリウス国際ヴァイオリンコンクール第3位をはじめとして、プラハの春国際音楽コンクール特別賞受賞、ヴァクラフ・フムル国際コンクール最高位入賞、ロドルフォ・リピツァー国際コンクール第4位入賞。ライフワークとするシベリウスの世界初演や録音も多く、ALM「シベリウスのヴァイオリン作品集Vol.1, Vol.2」、BIS「シベリウス全集 第6巻」の世界初録音がワールドリリースされ、絶賛される。ソリストとして、国内外において室内楽や現代音楽など多彩な演奏活動を行っている。中野熊雄、坂本満智子、中川正子、井上需、澤和樹、沼田園子、B.カトーナ、浦川宜也、G.ボッセ、宗倫匡の各氏に師事。上野学園大学専任講師。日本シベリウス協会理事。

安田 正昭[Masaaki Yasuda, piano]

東京生まれ。5歳よりピアノを始める。東京藝術大学附属高等学校、東京藝術大学を経てパリ・エコールノルマル音楽院でディプロマを、パリ国立高等音楽院でピアノ、伴奏、室内楽の各科のプルミエプリを得て卒業。マリア・カナルス国際コンクール・ピアノジュニア部門、パリ・スタンウェイ・ピアノコンクール優勝、フランス国際コンクールピアノ部門で優勝、モーツァルト特別賞、メシアン特別賞受賞。J.S.バッハ国際(ライブツィヒ)コンクールファイナリストなど、受賞多数。2003年に帰国、ライフワークとするメシアン生誕100年記念ピアノ・ソロ作品連続演奏会で絶賛を博し、CD「みどり児イエスにそそぐ20のまなざし」「鳥のカタログ」、「音の泉」も高い評価を得ている。青木章子、坂井玲子、中山靖子、安川加壽子、ピエール・レアック、イヴォンヌ・ロリオ・メシアン、ミシェル・ペロフ、ブルーノ・リグットの各氏に師事。上野学園大学専任講師。



上野学園 石橋メモリアルホール

[交通アクセス]

JR[上野駅]入谷改札より入谷口から徒歩8分

東京メトロ[上野駅]1番出口より徒歩8分

台東区循環バス(東西めぐりん(浅草方面))[上野駅・上野公園(東京文化会館前)]より乗車、
 「上野学園」にて降車、徒歩0分、行きのみ。(所要時間10分、15分間隔で運行)。

※自転車、自動車でのご来場はご遠慮ください。



ISHIBASHI MEMORIAL HALL